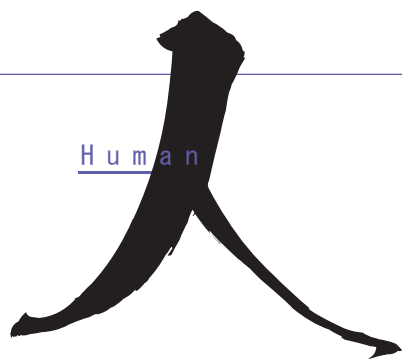




安全衛生管理室を担当して

安全衛生管理室長

小野 任博（おの たかひろ）



九州に戻ってきました

私は1985年に、当時九州農業試験場の本所のあった福岡県筑後市で採用になりました。独身寮に入りましたが、多くの先輩たちに可愛がっていただき、とても楽しく社会人生活を始めることができました。

採用後は、熊本県の西合志町（今の合志市）、植木町（旧蚕糸試験場）、西合志町と異動になり、1994年に多くの農林水産省所管の研究機関が集まるつくば市へ異動しました。その後はずっとつくば勤務でしたが、2023年4月に29年ぶりに九州へ戻ってまいりました。

安全衛生管理室長になって

私はこれまで主に調達や施設管理、資産管理などの会計関係の業務を担当しており、安全衛生管理や化学物質管理などの業務からは縁遠い生活を送っていましたが、安全衛生管理室長となり、衛生管理者の資格を持つ先輩や勉強熱心な室員とともに安全衛生委員会の運営、職場巡視、化学物質の適正な管理などに取り組んでいるところです。

この仕事を担当して、これまで安全衛生のことを意識することなく仕事をしてこられたのは、様々な業務に携わる職員の方が日頃から安全に対する意識を高く持ち、労働災害が起らないよう安全を優先に仕事をしているからだということが改めて認識できました。

労働災害の未然防止に向けて

今後は、職場巡視などを通じて危険個所をなくしていくこと、他の事業場で発生した労働災害の発生原因や具体的かつ効果的な対策を取りまとめ全職員に注意喚起していくこと、職員の不安全行動が原因で発生する労災がなくなるよう、朝礼や作業開始前ミーティングにおける「声出し確認」、「安全標語の復唱」や「声掛け運動（ご安全に！）」等に取り組むとともに、安全作業手順書に即した作業や安全行動により、職場全体が適度な緊張感を維持し、事業場における労働災害ゼロを実現できるよう、取り組んでまいります。

また、今年6月に労働安全衛生規則が改正され、熱中症対策が強化されたことから、夏季における熱中症予防にも注力していきたいと考えております。



▲安全衛生委員会を開催している様子